



# 中高一貫教育校 秋田県立秋田南高等学校・秋田南高等学校中等部 グランドデザイン



## 校訓 「独立自尊」

★教育目標：教育基本法及び教育に関する公法に則り、独立自尊の精神を養い、健全な心身と豊かな個性を育て、郷土・国家及び国際社会の発展に貢献し得る有為な人材を育成する。

★基本理念（スクール・ミッション）：郷土や国家を支える高い志と国際的な視野を備えたグローバルリーダーの育成。

## グラデュエーション・ポリシー

- ① 探究・協働に必要な知識・技能を身に付け、加速する社会の変化に的確に対応することができる生徒
- ② 主体的に課題を発見・探究・解決する力を身に付け、生涯にわたって学び続けることで自らを高めていくことができる生徒
- ③ 対話を通して良好な人間関係を構築し、仲間と協働しながら探究・創造する力を身に付けることで広く国内外に貢献することのできる生徒

## カリキュラム・ポリシー

授業を中心としつつ、探究活動の推進や英語コミュニケーション能力の伸長等により、グローバルリーダーとして必要な3つの資質・能力と探究力の具体として5つの資質・能力を育むための特色あるカリキュラムの実践

### 【育むべき資質・能力】

- ①基本的な知識・技能 ②探究力 ③協働力

### 【探究力の具体】

- ① 課題設定能力
- ② 課題探究能力
- ③ 論理的思考力
- ④ プレゼンテーション能力
- ⑤ 実践力

## 高校：アドミッション・ポリシー

- ① 高い志と何事にも主体的に取り組もうとする意欲にあふれ、ふるさとや世界に貢献するグローバルリーダーとしてふさわしい資質を有する生徒
- ② 学業が優秀で、各教科の学習に対して探究心をもって取り組む生徒
- ③ 部活動や学校生活における様々な課題に対して協働して取り組み、文武両道を実現できる生徒

## 中高6年間を見通した探究活動

### 【飛躍期】高2・高3

- ・グループでより専門的な探究活動を行う「学術探究」と、個人で行う「総合探究」に分かれて探究活動を行い、思考力や表現力を高める
- ・将来の夢の実現に向けて、文系と理系に分かれて大学進学など、次のステップを目指して取り組む

### 【探究期】高1

- ・SDGsをテーマにした総合的な探究の時間「国際探究」で探究活動に取り組む
- ・世界に興味・関心を広げ、幅広い教養を身に付ける
- ・中入生と高入生それぞれの良さを共有し、夢や高い志を育て、自分の在り方や生き方について深く考える

### 【探究期】中3

- ・学んだことと社会の出来事結び付けて、興味・関心を広げる
- ・「クリエイティブサイエンス」という学校独自の教科で課題研究を行う

### 【基礎期】中1・中2

- ・基礎的な知識・技能を身に付けながら知的好奇心を養う
- ・「J.E.Communication」（中1～中3）という学校独自の教科で表現力を高める

## 【学習・進路目標】

- ・第一志望大学等の志願達成率の向上
- ・地域医療の充実に向けた医学科への進学
- ・グローバル社会に必要な英語力の向上に向けた英語検定2級以上の取得

## 【国際教育】

- ・姉妹校との連携強化
- ・留学生の積極的な受け入れ
- ・海外修学旅行の充実
- ・SDG'sをテーマとした探究活動の充実
- ・SGHネットワーク事業の充実

## 【キャリア教育・学力向上】

- ・授業や探究活動など様々な教育活動の充実による社会で必要となる資質・能力の育成
- ・同窓会の協力や専門人材の活用による講演会の実施
- ・地域貢献活動の推進
- ・授業を中心とした大学進学等に向けた基礎・基本の徹底と2次力の育成
- ・学校推薦、総合型選抜に向けた組織的な対応

## 【人権教育・道徳教育】

- ・生命の尊重や思いやりの心を育み、自己肯定感や自己存在感を高めるための教育活動の充実
- ・継続した面談による心の育成
- ・生徒会、学校行事、部活動等における指導の充実

## 【教育活動の目標】

- ・運動部における全国レベルの大会への出場
- ・文化部における全国レベルの大会への出場
- ・数学オリンピックや科学の甲子園等における入賞者の輩出

## 【教職員の働き方改革・業務改善】

- ・AIによる自動採点システムや、校務支援システムをはじめとする校務のデジタル化の推進
- ・ストレスチェックによる業務改善
- ・最終退勤時間と最終退校時間の設定
- ・学校閉庁日・ノー残業デーの設定
- ・生徒の主体性を重視した学び方改革の推進

## 【教職員の資質・能力向上】

- ・指導力向上に向けた教員研修の充実
- ・人事評価や学校評価の活用とPDCAサイクルの構築
- ・中高6年間を見通した体系的な学習指導
- ・ICTの効果的な活用

授業を中心とする全ての教育活動の充実に向けたPDCAサイクルの構築



## 【学校を支える組織等との連携強化】

- ・同窓会・PTA・教育振興会等による支援
- ・県内併設型中高一貫校3校による連携の充実
- ・学校評価の活用とPDCAサイクルの構築
- ・高等教育機関や姉妹校等との連携の充実
- ・地域と連携した防災教育・キャリア教育の推進
- ・SC・SSW・弁護士等の専門家による研修会・講演等の実施

## 中等部：アドミッション・ポリシー

- ① 学習習慣や基礎・基本となる学習内容が定着しており、他者と協働しながら学ぶ姿勢のある生徒
- ② 日本だけでなく、グローバルな出来事にも関心をもち、将来はふるさとや世界に貢献したいと考えている生徒
- ③ さまざまな活動に積極的に取り組み、自分の夢を実現しようと努力することができる生徒